



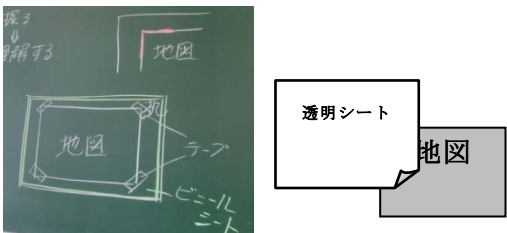
中学校(5-4) — 海南省立下津第一中学校 —


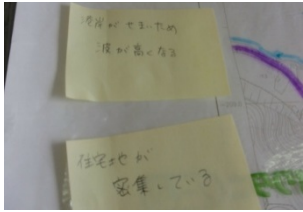
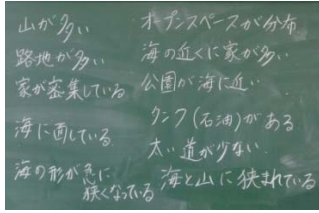

Ⅱ 対処行動を知る D 様々な避難方法を考える (総合 2時間)

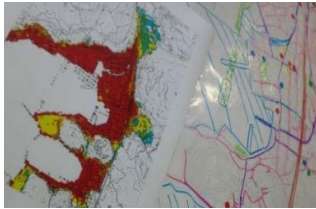



1 目標

- ・災害図上訓練(DIG)を通して、地域の特徴を理解する。
- ・災害発生時の被害や避難について考察することができる。

2 展開

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇) 予想される子どもの反応(・) など	指導上の留意点 支援(O)と評価(☆)
【導入】	<p>1 DIG (ディグ) とは何かを知る。</p> <p>◇DIG (災害図上訓練) について説明します。</p> <p>D : Disaster (災害) dig : 掘る</p> <p>I : Imagination (想像)</p> <p>G : Game (ゲーム)</p> <p>→ 「防災意識を掘り起こす。」</p> <p>「災害を理解する。地域を理解する。」</p> <p>2 DIGの準備をする。</p> <p>◇DIGを行うのに必要なものを配ります。</p> <p><準備物></p> <p>地図(2500分の1程度の地図)、透明シート(地図の上に敷き、油性ペン等で書き込む)、油性ペン(太字・細字両用の12色セットがおすすめ)、消去薬(油性ペンの消去用(ベンジンのほか、OA用ティッシュペーパーやマニキュア用除光液、液状シブ薬でも代用可)、筆記用具、黒板(ホワイトボードなど)、ティッシュペーパー(油性ペンのふき取り用)、セロハンテープ、付箋紙、ドットシール(丸形のカラーシール)、地域の災害ハザードマップ など</p> <p>◇机の上に、DIGができるように、地図の準備をします。</p> <p>3 DIG進行のルールを確認する。</p> <p>◇これから課題を出します。よく聞いてグループで作業や話し合いをしてください。</p> <p>◇グループで楽しく、元気よく、自由に意見交換をしましょう。</p>	<p>○DIGとは何か、なぜDIGを行うのかを説明する。</p>  <p>【資料-541】DIG</p> <p>○事前にグループ分けをし、準備物も分けておく。</p>  <p>【資料-542】準備物</p> <p>○手順を口頭で伝えながら、地図と透明シート等の確認を行う。</p>  <p>【資料-543】シートの使い方</p> <p>○ファシリテーター(教師)の指示に従って、グループで課題を進行していくことを確認する。</p> <p>○DIGに正解はないことを確認し、自由に発言、意見交換ができる雰囲気づくりに心がける。</p>

	<p style="text-align: center;">学習活動と内容</p> <p style="text-align: center;">主な発問・指示（◇） 予想される子どもの反応（・） など</p>	<p style="text-align: center;">指導上の留意点</p> <p style="text-align: center;">支援（○）と評価（☆）</p>
<p>【展開】</p>	<p>4 基本地図をつくる。</p> <p>◇自然条件を確認し、地図に色を付けていきましょう。 (例) 海岸線・河川・ため池…青</p> <p>◇地域の構造を確認し、地図に色を付けていきましょう。 (例) 幅員が広い道路…紫 狭い道路(幅 2m 以下)…ピンク 鉄道…黒 オープンスペース…黄緑色</p> <p>5 地域の特徴を知る。</p> <p>◇地域の特徴を考え、付箋紙に書き込み、地図上に貼っていきます。</p> <p>◇グループで出された意見を発表し、他のグループと意見交換をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山が多い。 ・家屋が密集している。 ・路地が多い。 ・海の形が湾になっている。 ・海に面している。 ・幅員の広い道が少ない。 ・海と山に挟まれており、平野部が少ない。 <p>6 地域の「人的・物的防災資源」を確認する。</p> <p>◇地域の公共施設や避難場所、病院などを確認し、ドットシールを貼ります。 (例) 官公署などの災害救援・対応にかかわる機関・施設…青●シール</p> <p>医療機関…黄●シール 地域防災において役立つ施設…赤●シール 地域防災にとって重要な人材…緑●シール</p>	<p>○書き込む条件・課題を、進行状態を考えながら順次伝えていく。</p>  <p>【資料-544】DIG①</p> <p>☆地域の特徴をとらえられるように、地図上にきれいに色をつけられたか。</p> <p>○学習している地域の特徴を十分に把握できるように確認する。</p>  <p>【資料-545】DIG②</p> <p>○出された意見を板書する。</p>  <p>【資料-546】DIG③</p> <p>☆地域の特徴を理解することができたか。</p> <p>○ファシリテーターは、事前に「人的・物的防災資源」の場所を把握しておく。</p>  <p>【資料-547】DIG④</p>

	<p style="text-align: center;">学習活動と内容</p> <p style="text-align: center;">主な発問・指示 (◇) 予想される子どもの反応 (・) など</p>	<p style="text-align: center;">指導上の留意点</p> <p style="text-align: center;">支援 (○) と評価 (☆)</p>
【展開】	<p>7 地域の具体的な被害を考える。</p> <p>◇設定した災害における被害を予想して付箋紙に書き込み、地図上に貼ります。</p> <p>◇グループで出された意見を発表し、他のグループと意見交換をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・細い路地が家屋の倒壊で通れなくなる。 ・石油工場があるので、大規模火災が起こる。 ・川幅が狭いので、津波が来た場合水位が急になる。 ・船が津波によって陸地に打ち上げられる。 <p>8 図上で避難経路を確認する。</p> <p>◇条件設定を行い、災害発生時の避難経路を確認する。</p> <p>◇避難経路を、地図を使って、グループごとに発表する。</p>	<p>○災害の設定を行う。</p> <p>(例) 地震・津波 風水害 土砂崩れ</p>  <p>【資料-548】DIG⑤</p> <p>○予想される被害を想定しておく。</p>  <p>【資料-549】DIG⑥</p> <p>☆災害発生時の被害を考察することができたか。</p> <p>○災害の種類や程度、発生時刻などを決定しておき、課題設定を行う。</p> <p>(例) 午後3時に大規模な地震発生。30分後に津波の来襲が予想される。 午前4時に集中豪雨のため、河川が氾濫した。</p>  <p>【資料-550】DIG⑦</p> <p>☆災害発生時の被害を考察することができたか。</p>
【まとめ】	<p>9 まとめをする。</p> <p>◇DIGで地域の様子や避難経路をイメージできたと思いますが、実際に自分達で確かめた方がいいですね。タウンウォッチングを行い、地域の人達にも有効な避難マップを作っていきましょう。</p>	<p>○防災意識・関心を高めたところで、タウンウォッチング等に発展させる。</p>  <p>【資料-551】DIG⑧</p>